

活動でみんながつながれる場



あとちかつよう
町三小跡地活用ワークショップ2025

まちさんかいぎ2

あとち にちじょう つか かた
町三小跡地の「日常の使い方」と
さいがいじ つか かた し
「災害時の使い方」を知ろう！



2026年1月17日（土）
町田第三小学校体育館

①はじめに



●はじまる前に確認したいこと

- 配付資料が不足している方は、スタッフまで声をかけてください。
- 市のホームページ掲載や記録のために写真撮影、音声録音します。
- 写真撮影不可の方はスタッフまで声をかけてください。
- 本日のワークショップの様子は、市~~ⓧ~~やHPにて公開予定です。



まちだ広報 X



町田市ホームページ「町田第三小学校跡地」

①はじめに



●本日のプログラム

9 : 30～	①はじめに（資料確認、当日のプログラム） しりょうかくにん とうじつ	
9 : 35～	②町三小の次の使い方について、③まちさんかいぎ2の目的説明（15分） つぎ つか かた もくてきせつめい	
	おとな きかく 大人企画	きかく 子ども企画
9 : 50～	しんこう さめきせんせい 進行：讃岐先生（5分）	いどう 子どもは移動
9 : 55～	はぎの ④萩野さんのお話（20分）	ぼうさい たいけん ○防災テント体験
10 : 15～	⑤コウダさんのお話（20分）	ぼうさいしょく ししょく ○防災食の試食
10 : 35～	⑥ブレイクタイム（10分）—防災食の試食 ぼうさいしょく ししょく	いばしょ たいけん ○居場所イメージの体験
10 : 45～	いけん こうかん ⑦意見交換（35分）	ぜんたい (全体で85分)
11 : 20～	⑧子どもたちにも感想を聞いてみよう！（5分） かんそう き	
11 : 25～	⑨町田市からのお知らせ、⑩集合写真 まちだし し しゅうごうしゃしん	
11 : 30	しゅうりょう 終了（アンケート等）	

②町三小の次の使い方について (町三小跡地活用の経緯、検討状況)



②町三小の次の使い方について（町三小跡地活用の経緯、検討状況）



●跡地活用の検討スタート

2021年5月

「町田市新たな学校づくり推進計画」策定



2022年4月～

本町田地区の新たな学校づくりと合わせて、
町田第三小学校跡地活用の検討をスタート



②町三小の次の使い方について（町三小跡地活用の経緯、検討状況）



●次の使い方がスタートするまでの流れ

2022年度

ちいき いけん
地域との意見
こうかん じょうほうきょうゆう
交換・情報共有

2023年度

こうきょうじゅようせいり
公共需要整理

2024年度

しみん
市民アンケート、
ワークショップ

ワークショップでは、^{がっこうあとち}学校跡地がどうなっていくの
がよいか、みんなで考えた！

はなし はや
話が早くまとまったら2030年度にスタート予定！

2025年度

かつよう
活用の
ほうこうせいけつてい
方向性決定

2026年度

きほんけいかくさくてい
基本計画策定

2027年度

せつけいなど
設計等

2028・2029年度

こうしゃ かいたい せいびなど
校舎の解体、整備等

2030年度

かつようかいし
活用開始

次の使い方
スタート！

あとちかつようれんらくきょうぎかい
町田第三小学校跡地活用連絡協議会

本町田ひなた小開校

町三小閉校、学校跡地

使い方の大きな方向性を決めて、みんなにもっと町三小跡地のことを知ってもらうためにコンセプトブックを作成予定。

がっこう しゅうへん ちょうないかい・じちかい
学校の周辺の町内会・自治会などの
みなさんと話し合う場

②町三小の次の使い方について（町三小跡地活用の経緯、検討状況）



●2024年度の市民ワークショップのアイデア



会場内のパネルに昨年度のワークショップの様子を紹介しています！

- 1組 体験を通じて世代を超えて「遊べる場」
- 2組 「ゆったり過ごそう みんなの居場所」
- 3組 「あ！ここに行こう！」地域のいこいと交流の場

～みんなのサードプレイス～

②町三小の次の使い方について（町三小跡地活用の経緯、検討状況）



●コンセプト

Concept

活動でみんながつながれる場



②町三小の次の使い方について（町三小跡地活用の経緯、検討状況）



●コンセプト

活動でみんながつながれる場

まちさん
プレイス

この場所は長い間、地域の皆さんから愛されている場所です。これからも愛され続けるように、地域の活動をはじめとしたさまざまな活動ができる場所に生まれ変わります。

この地域に関わる皆さんが気軽に来て、ホッとする空間を「活動」「交流」「歴史」「防災」などのテーマで、世代を超えてつながり合える、みんなの居場所＝サードプレイスとなることを目指します。

みんなの居場所＝サードプレイス



②町三小の次の使い方について（町三小跡地活用の経緯、検討状況）



●サードプレイスって？

自分の家や学校、職場でもない、

自由に集まって楽しく過ごせる場所

▶ 建物や場所だけでなく、その場での集まりやつながり、交流も含めたものが、“サードプレイス”という考え方

▶ 例：公園、図書館、カフェ、サークル活動、ボランティア活動など

②町三小の次の使い方について（町三小跡地活用の経緯、検討状況）



●“まちさんプレイス”の由来



②町三小の次の使い方について（町三小跡地活用の経緯、検討状況）



●町三小跡地の使い方

町三小跡地の使い方



にちじょう
日常の使い方

さいがいじ
災害時の使い方



②町三小の次の使い方について（町三小跡地活用の経緯、検討状況）



●町三小跡地の使い方

にちじょう
日常の使い方

「さまざまな体験・活動ができる広場」機能

2

1

「だれでも自由に使える広場」機能

3

「みんながつながれる地域の居場所」機能

②町三小の次の使い方について（町三小跡地活用の経緯、検討状況）



● 日常の3つの使い方

1 ひろば 広場 「だれでも自由に使える広場」 機能

- ▶ 地域イベント（お祭りや運動会など）がこれまで通り行うことができる。
- ▶ イベントの時以外はだれでも思い思いに過ごせる、使い方を限定しない居心地のよい芝生の広場づくりを目指す。

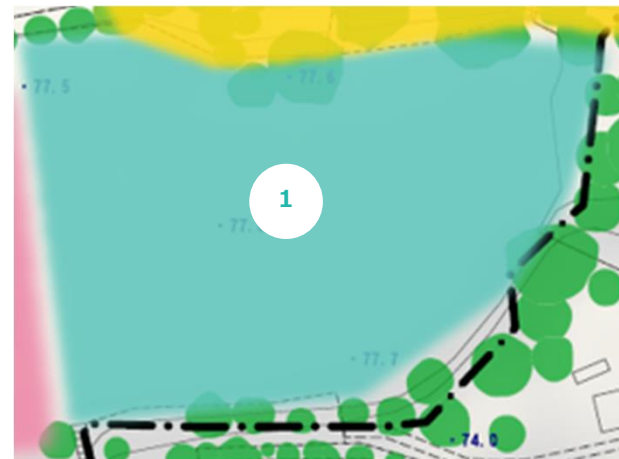
使い方のイメージ



【地域のお祭り】



【広場で思い思いに過ごす】



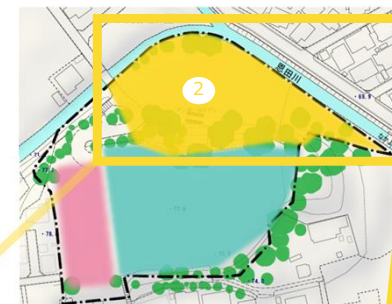
②町三小の次の使い方について（町三小跡地活用の経緯、検討状況）



● 日常の3つの使い方

2 ひろば 広場 「さまざまな体験・活動ができる広場」機能

- ▶ 特徴のある地形を活かしたアクティビティなど町三小跡地ならではの体験ができる。
- ▶ 川からの浸水時にも影響が少ない設えで目的をもった活動（ex: ニュースポーツやドッグランなど）ができる場づくりを目指す。



使い方のイメージ



【農業体験・収穫体験】



【ニュースポーツなどを楽しむ】



②町三小の次の使い方について（町三小跡地活用の経緯、検討状況）



● 日常の3つの使い方

3 たてもの 建物

「みんながつながれる地域の居場所」機能

- ▶ 地域に住んでいる人や地域に関わりがある人が地域活動など、さまざまな目的で利用。
- ▶ みんながつながれる居場所づくりを目指す。
- ▶ 災害時の地域の防災拠点としても位置付ける。

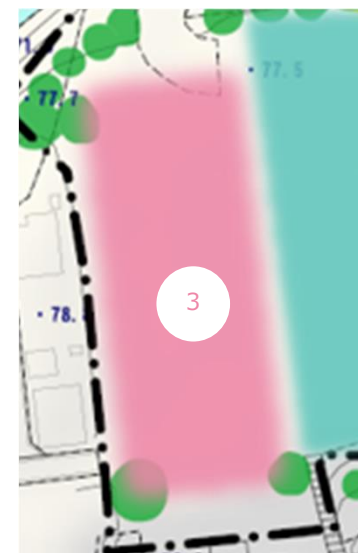
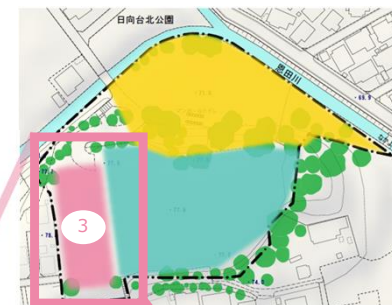
使い方のイメージ



【みんなの居場所】



【シェアキッチン】



②町三小の次の使い方について（町三小跡地活用の経緯、検討状況）



●災害時の使い方

さいがいじ
災害時の使い方

あんしん ちいき ぼうさい きよてん
みんなが安心できる地域の防災の拠点



ちいき ひなん しせつ きのう
①地域の避難施設機能

ざいたく ひなんしゃ しえん きよてん きのう
②在宅避難者への支援拠点機能

②町三小の次の使い方について（町三小跡地活用の経緯、検討状況）



●災害時の使い方

①地域の避難施設機能

町三小の避難施設は・・・

／ 今までの規模での避難施設は確保できない！ ／

▶ **100人程度**が避難できる場所になる

▶ 避難が必要な場合、周辺の避難施設への避難を考える

▶ ひなた村、本町田ひなた小学校・・・

▶ 設備は通常の避難施設と同じ

②町三小の次の使い方について（町三小跡地活用の経緯、検討状況）



●災害時の使い方

必要な設備

- ・ **給水** 応急給水栓、受水槽

※災害のときにつかう地震に強い水道管。臨時の給水装置を取り付けて給水する設備（応急給水栓）



- ・ **トイレ** マンホールトイレ

※下水道管路にあるマンホールの上にかんたんな便座などをつくり、災害のときに、すぐにトイレになる。



- ・ **給電** 非常用発電機

- ・ **通信** 防災行政無線、特設公衆電話

- ・ **備蓄倉庫** 災害対策用物資（水、食べ物など）

②町三小の次の使い方について（町三小跡地活用の経緯、検討状況）



●災害時の使い方

②在宅避難者への支援機能

在宅避難者を支える
拠点！

▶ 物資（水や食べ物など）や水道、電気などのライフラインの拠点

▶ 家は住み続けられるけど、水道や電気が止まっている・・・

▶ 情報収集の拠点

▶ 災害の状況、ライフライン、物資の配給・・・



②町三小の次の使い方について（町三小跡地活用の経緯、検討状況）



●町田第三小学校跡地活用コンセプトブック

活用の方向性を誰でも簡単にイメージできるように、コンセプトや導入機能、ゾーニングなどの活用の方向性を視覚的にデザインした「町田第三小学校跡地活用コンセプトブック（仮称）」を3月に策定予定。



②町三小の次の使い方について（町三小跡地活用の経緯、検討状況）



●町田第三小学校跡地活用コンセプトブック



③ 「まちさんかいぎ 2」の^{もくてき}目的



③「まちさんかいぎ」の目的



●目的

Concept



何が必要？

日常の使い方

災害時の使い方

大人と子どもに分かれて
考えるよ！

お話を聞いたり、実際に体験してみても考える

③ 「まちさんかいぎ」の^{もくてき}目的



● どうやって^{かんが}考える？【子ども】

^{にちじょう}
日 常の使い方

^{ふだん} 普段、どんなことができるか体験してみよう！
^{たいけん}

^{あそ}
思いっきり遊ぼう！



ダンボールあそび

まったりすごそう！



^え
トランプ、ぬり絵
魚つり、おひるね など

③ 「まちさんかいぎ」の^{もくてき}目的



● どうやって考える？【子ども】

^{さいがいじ}
災害時の使い方

^{さいがいじ}
災害時をイメージしてみよう！

^{ぼうさいよう} 防災用のテントを立て、^たテント内^{ない}で^す過ごしてみよう！



^{しつないよう}
室内用テント・ファミリー向けテント



^{ぼうさいしょく}
防災食も
つくってみよう

③「まちさんかいぎ」の^{もくてき}目的



●^{かんが}どうやって考える？【大人】

テーマ

^{にちじょう}日常も^{さいがいじ}災害時もみんなが^ばつながれる場となる
ために、^{ひつよう}必要なことを^{まな}学ぼう！

^{しんこう}進行：東京都立大学^{とうきょうとりつ}建築学科^{だいがく}けんちくがっか

^{さぬき}讃岐^{りょうせんせい}亮先生



^{にち}日^{じょう}常の使い方

^{こうえん}【講演1】ひろばなどを^{にちじょうてき}日常的に^{つか}使うみんなの^{いばしょ}居場所にしよう！

^{くうかん}まちなか空間を、^{いろこ}色濃く^{しざ}デザインするための^{さほう}視座と作法

^{だいひょうとりしまりやく}(株)connel 代表取締役^{はぎのまさかず}萩野正和さん



^{さいがいじ}災害時の使い方

^{こうえん}【講演2】^{さいがいじ}災害時の^{ひなん}避難生活^{せいかつ}をイメージしよう！

^{さいがいじ}災害時の^す過ごし方と、^{かた}心を守る^{こころ}選択肢^{まも}
^{せんたくし}

～^{ひなんじょ}避難所・^{ざいたくひなん}在宅避難・そして^{ちいき}地域とのつながり～

^{ぼうさいし}防災士、^{まちだし}町田市^{ぼうさい}防災アンバサダー コウダ ミキさん



テーマ

日常も災害時もみんながつながれる場となる
ために、必要なことを学ぼう！

進行：東京都立大学建築学科 讃岐 先生



(株)connel 代表取締役 萩野正和さん



防災士、町田市防災アンバサダー コウダ ミキさん



⑨町田市からのお知らせ



アンケート回答のお願い

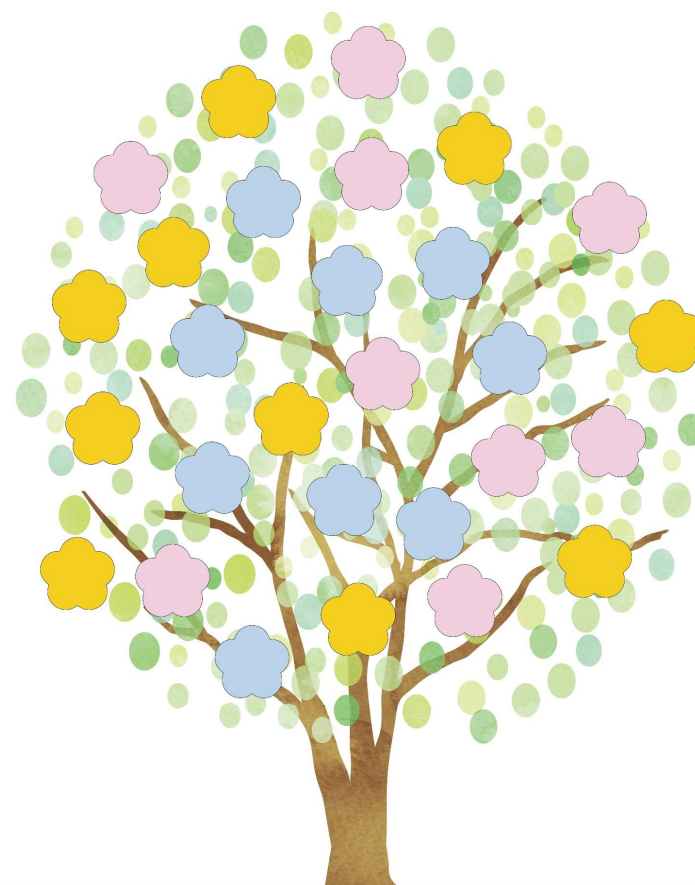
アンケート回答へのご協力、ふせん
「町三小跡地へのメッセージ」をお願い
します！
町三小跡地活用を考える仲間をふやし
て、ツリーを満開にしよう！

Column

町田第三小学校の跡地活用への思いやワークショップに参加した感想などを、花の形をした台紙に書き込んでメッセージツリーにしました。「夢のある場所になってほしい」「お年寄りから赤ちゃんまでみんなの居場所！」「畑で野菜を育てたい」など、いろいろな希望がつづられています。みなさんの想いをしっかりと今後につなげられるように、より多くの花を咲かせて大切にしていきます。



町三小跡地活用へのメッセージ



まちさんかいぎ^{さんか}2 にご参加いただき
ありがとうございました！

^{らいねん}来年もぜひご参加ください！
^まお待ちしております。

